

資料

用語集

【あ行】

アセットマネジメント

一般的意味は、資産(アセット)を効率よく管理・運用(マネジメント)すること。

上下水道事業では、各施設を資産ととらえて、事業を継続していくために必要な施設の維持や更新を、必要な人材・資金を含めて検討し、効率的かつ効果的に実施していくこと。

雨水排水機場

台風や集中豪雨により雨水用水路(筒川)が増水した際に、ポンプによって筑後川へ強制排水するための施設。市街地の浸水被害を軽減する役割があります。

液状化

地震によって地盤が一時的に液体のようになってしまう現象です。液状化した地中に埋められているマンホールなどは、浮力により地上へ浮き上がることがあります。

汚水処理原価

汚水処理費÷年間有収水量

汚水 1 m³を処理するのに必要な額を示す指標。

【か行】

借換債

過去の借入金を、低利な条件で借り替えて返済するための借入金。

簡易処理

下水処理において、汚水中の固形物や油脂などを、沈殿や浮上させることで分離し除去する処理。

簡易水道

計画給水人口が 101 人以上 5,000 人以下の水道事業。

管口カメラ調査

伸縮可能な操作棒の先にカメラとライトをつけ、地上からマンホール付近の管路を点検・調査すること。

管内テレビカメラ調査

テレビカメラを上流マンホールから下流マンホールへと移動させながら管内調査すること。

管路音圧・音聴調査

高感度音圧センサを各所へ設置し、音圧を測定することで、漏水の可能性がある管路を限定します。その管路について、音聴調査を行いながら、漏水の有無や漏水区間の特定を行います。

企業債

地方公営企業が、施設の建設や改良などに必要な資金に充てるための借入金。

企業債元利償還金対料金収入比率

企業債元利償還金÷料金収入

企業債に係る返済金(元金と利息の和)と料金収入の比率。

起債前借

企業債は対象の建設事業が完成した段階で額が確定し借り入れるため、前払いや中間払いなどの支払い時に、資金が不足する場合があります。その対応として行う、一時的な借入金。

給水区域内人口

水道の給水が可能な区域に住んでいる人の数。

給水人口

給水区域内で、水道により給水を受けている人の数。

経常収支比率

経常収益÷経常費用

経常収益＝営業収益＋営業外収益

経常費用＝営業費用＋営業外費用

事業活動の結果である営業収支と財務活動の結果である営業外収支の収益と費用の比率。100%を超えていれば健全な水準。

経費回収率

使用料単価÷汚水処理原価

汚水処理費用に対して使用料収入が適正かを確認する指標。

下水汚泥

下水処理の過程で、沈殿やろ過などにより取り除かれる泥状の物質。

下水処理場

下水道管によって集められた汚水を、河川などに放流できる水質まで、きれいに処理するための施設。

久留米市には、中央浄化センター、南部浄化センター、田主丸浄化センターがあります。

下水処理水

河川などに放流できる水質まで下水処理された水。

検定満了メータ取替

水道メータの有効期間満了に伴う水道メータの取替え作業。

各家庭などには水道の使用量を量るための水道メータが設置されており、そのメータの有効期間は8年と計量法により定められています。

高級処理

簡易処理で物理的に汚れを除いた後に、バクテリアなどの微生物が汚れを食べることを利用して、生物的に有機物を除去する処理。

【さ行】

資本的支出

将来の収益に結びついていく施設の建設改良に関する支出で、具体的には、施設の建設改良費・企業債償還金など。

水道事業・下水道事業を経営する地方公営企業の経理は、地方公営企業法施行規則により収益的収支と資本的収支の2つに区分されています。

収益的収支は、事業の経営活動によって発生する全ての収入と支出。

資本的収支は、将来の経営活動の基礎となり、収益に結びついていく施設の建設改良に関する収入と支出で構成されています。

資本的収入

将来の収益に結びついていく施設の建設改良に関する収入で、具体的には、企業債(借入金)・国の補助金など。

収益的支出

経営活動によって発生する経費で、具体的には施設の維持管理費(人件費を含む)・企業債利息など。

収益的収入

経営活動によって得られる収入で、料金収入など。

取水場

筑後川から水道水のもととなる原水を取水している施設。

純利益

収益的収入－収益的支出

公営企業の純利益は、民間企業会計とは異なり、建設改良費や企業債償還金の補てん財源として使用されます。

消化ガス

下水汚泥を処理する際に発生する、メタンを多く含んだガス。

償還額

借入金に対する返済金。

浄水場

水道水をつくる浄水処理を行う施設。

処理区域内人口

下水道処理が可能な区域に住んでいる人の数。

使用料単価

下水道使用料÷年間有収水量
汚水 1 m³当たりの収益額を示す指標。

水源かん養

大雨が降った時の急激な増水を抑える「洪水緩和」、しばらく雨が降らなくても流出が途絶えないようにする「水資源貯留」「水量調節」、土壌でろ過されると同時に自然のミネラルが溶け込む「水質浄化」、これらの機能を総称したもの。

水洗化率

水洗便所設置済人口÷処理区域内人口
整備された下水道の接続率を示す指標

水洗便所設置済人口

下水道処理が可能な区域内で、水洗便所を設置している人の数。

水道GLP

水道水質検査優良試験所規範（Good Laboratory Practice）の略語で、検査の信頼性の確保を目的として、国際規格の要求事項に基づき、公益社団法人日本水道協会が定めた認定規格。

相関調査

消火栓や仕切弁などにセンサーを設置し、漏水点から発生した漏水音がそれぞれのセンサーに到達する時間差を測定することにより漏水地点を発見する調査です。

【た行】

耐震管

耐震管とは、地震の際でも継手（継ぎ目）の接合部分が離脱しない構造となっている管のこと。耐震管には、ダクタイル鋳鉄管（離脱防止機能付継手）、鋼管（溶接継手）、水道配水用ポリエチレン管（熱融着継手）などがあります。

ダクタイル鋳鉄管

従来の鋳鉄より強度や延性が改良されたダクタイル鋳鉄が材料として使用されている管のこと。水道をはじめ、下水道、ガスなど幅広い分野で耐震管として使用されています。「ダクタイル(Ductile)」とは、英語で延性のあるという意味の形容詞です。

地方公営企業

地方公共団体が経済性を発揮し、公共の福祉の増進を図るため、事業を営む企業。代表的な事業として、水道事業・工業用水道事業・自動車運送事業・鉄道事業・病院事業などがあります。事業に必要な経費は事業による料金などの収入で経営を行う独立採算制が原則となっています。

中継ポンプ場

下水道は、川の水と同様に勾配を利用して汚水を運ぶため、下水道管の距離が長くなると下水道管を埋設する深さが深くなり、点検や修理などの維持管理が困難になります。そのため、一定の距離に中継ポンプ場を設けて、汚水を汲み上げてから再び勾配を使って流しています。

貯水槽水道

供給される水道水を受水槽へいったん貯留し、各戸へポンプなどを使用して給水している水道。ビルやマンションなどに設置されており、管理責任は、建物の所有者にあります。

【な行】

内部留保資金

減価償却費などの現金の支出を伴わない費用や収益的収支の利益により発生する資金。

【は行】

配水場(池)

利用者へ給水される前の水道水を一時的に貯めておく施設。時間帯や季節などで変動する水需要への対応や災害時などの緊急用水確保を目的としています。

久留米市には、藤山配水場、西部配水場、山本配水池、高良内配水池と浄水場に併設している放光寺配水池があります。

標準活性汚泥法

活性汚泥(有機物を分解する能力を持つバクテリアなどの微生物)に空気を送り酸素を供給することで活動を促進し、汚水を浄化する方法。

普及率

(水道) 給水人口÷給水区域内人口
(下水道) 処理区域内人口÷市の人口

福岡県南広域水道企業団

福岡県南地域の 8 市 3 町 1 企業団から構成される一部事務組合で、各構成団体(水道事業者)へ水道水を供給しています。

〈構成団体〉

久留米市、大川市、筑後市、柳川市、
大牟田市、八女市、朝倉市、みやま市、
大木町、広川町、筑前町、
三井水道企業団

分流式下水道

汚水と雨水の管路を分けて処理する方式。久留米市は汚水については、下水処理場へ送り、雨水については、そのまま川へ放流しています。

【ま行】

マイクロガスタービン

燃焼時に発生したガスでタービンを回して発電するもので、火力発電所などで発電用として使用されるガスタービンに比べ、発電出力が 100kW 以下と小さい発電機です。近年、下水道施設用商品の開発に伴って、下水道事業者への導入が進んでいます。

御井浄水場

現在の南筑高校グラウンド付近にあった浄水施設。当時は、下弓削取水場(現在の合川大橋付近)から筑後川の伏流水を取水し、浄水処理後、栗林配水池(現在の良山中学校東側)から配水していました。

三井水道企業団

昭和 52 年に小郡市、大刀洗町、北野町(平成 17 年 2 月から久留米市)を構成団体として設立された一部事務組合。現在、小郡市と大刀洗町、久留米市北野町地区へ水道水を給水しています。

【や行】

有収水量

料金徴収の対象となる水量。

有収率

全体の水量に占める有収水量の割合で、施設の稼働が収益につながっているかを確認する指標。

(水道) 有収水量÷配水量
(下水道) 有収水量÷処理水量

【ら行】

流動比率

流動資産÷流動負債

短期債務(1 年以内に返済期限が到来する債務)に対する支払い能力を現す指標。200%以上が望ましいとされています。

流動資産:現金預金及び1年以内に現金化できると予想される未収金など。

流動負債:負債のうち支払期限が1年以内に到来するもの。

ループ化

管路の事故などによる水道の断水や減水の状態を避けるために、ぐるりと輪のように管と管をつなぎ、一部の水道管が破損しても別の経路から水道水を送れるようにしておくことです。